

九大学研都市メールマガジンvol.144 (令和5年1月号)

opack_mailmagazine

* * * *

九大学研都市メールマガジンvol.144 (令和5年1月号)

* * * *

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております<emagazine@opack.jp>は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ<<https://www.opack.jp/>>内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

* * * *

○*INDEX**○

* * * *

。。*。*。*。*。*。九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ*。*。*。*。*。*。

【1】1月11日開催
九州大学シンポジウム
「DX時代の情報管理と人材養成 ライブラリーサイエンス専攻の挑戦」

【2】1月11日・18日・25日開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series ~ 第79回・第80回・第81回 ~ 」

【3】1月24日開催
令和4年度「第2回レーザー技術活用セミナー」

【4】1月30日~2月3日開催
九州大学エネルギーウィーク2023

【5】2月1日開催
九州大学-ISIT-福岡市 連携グリーンTRANSフォーメーションシンポジウム
~ 福岡発 脱炭素をビジネスに! ~

【6】2月4日開催
福岡アジア文化賞歴代受賞者 学術交流事業「アジアを海から考える」

【7】「九州大学若手研究者育成・研究支援事業基金」の支援募集を開始

【8】「福岡県水素グリーンイノベーションサポート窓口」のご案内

1 シンポジウム「DX時代の情報管理と人材養成 ライブラリーサイエンス専攻の挑戦」開催のご案内

概要

この度、九州大学では、大学院人文科学研究院、統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻、数理・データサイエンス教育研究センターの連携により、文部科学省大学教育再生戦略推進費「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業 ~ Xプログラム ~ 」による、「ウェル・ビーイングの実現に貢献する高度人文情報人材養成プログラム：人文学×データサイエンスによる「人文情報学」大学院の設置」と題する新しい学際的大学院プログラムを開始することとなりました。

このシンポジウムは、新教育プログラムの発足を記念して、2011年の発足以来、デジタ

ル時代の情報の管理と提供に関わる諸問題を研究するとともに、社会で専門職として活躍する人材の養成を目標としてきたライブラリーサイエンス専攻の挑戦をご紹介します。

日時

2023年1月11日（水）13時30分～16時30分

場所

九州大学伊都キャンパス イースト1号館C-203会議室（対面参加定員80名）

オンライン同時配信

内容

上山あゆみ（人文科学研究院長）「開会挨拶：Xプログラムの説明」

岡崎敦（人文科学研究院、ライブラリーサイエンス専攻）「趣旨説明：ライブラリーサイエンスとはなにか」

石田栄美（ライブラリーサイエンス専攻）「オープンサイエンスにおける情報管理」

富浦洋一（ライブラリーサイエンス専攻）「研究データ管理：研究者と大学の役割」

大賀哲（ライブラリーサイエンス専攻）「情報ガバナンスとEBPMの射程」

渡邊由紀子（ライブラリーサイエンス専攻）「情報管理専門職の養成とキャリア形成」

パネルディスカッション

人文科学研究院ホームページ：<https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/event/detail.php?nid=647>

対象者

九州大学教職員・学生、学外の関係者・学生、一般市民

定員 対面参加80名

参加費 無料

申込期限

2023年1月5日（木） 申込期限以降も随時受け付けております。

申込方法

以下のサイトからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/bRQS9FgkeN>

問い合わせ

九州大学大学院人文科学研究院XプログラムLSSシンポジウム事務局

humanities.kyushu.u@gmail.com

・シンポジウムチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30579_file.pdf

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）

～Brown Bag Seminar Series～

2 第79回『RNAを標的とする低分子開発～RNA機能を操る分子ツール創成と

RNA標的創薬を目指して～』

第80回『SDGsで言語教育：CLILアプローチの国際共修への有効性』

第81回『高分子界面の学理構築と社会実装への展開』

概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）は、毎週水曜日のランチタイムに「Brown Bag Seminar Series」を開催しています。

アジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に広め、異分野研究ネットワーク・交流の機となる場を提供する催しです。途中参加・退室もOK！

<各回共通>

形式 オンライン（Zoom Webinar）

言語 日本語・英語（同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応）

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 下記URLをご覧ください

<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室
TEL : 092-802-2603
E-mail : iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

第79回

日時 1月11日(水) 12:10~12:50
タイトル 『RNAを標的とする低分子開発~RNA機能を操る分子ツール創成とRNA標的創薬を目指して~』
(*キーワード/ケミカルバイオロジー/低分子/RNA)
登壇者 村田 亜沙子 准教授(総合理工学研究院)
参加申込 下記URLより、お申し込みください。
https://zoom.us/webinar/register/WN_ExOumUxKTGOPJ7qVg2zOOw

第80回

日時 1月18日(水) 12:10~12:50
タイトル 『SDGsで言語教育:CLILアプローチの国際共修への有効性』
(*キーワード/CLIL/SDGs/国際共修/高等教育の国際化/言語教育)
登壇者 田村 美香 准教授(工学研究院 附属国際教育支援センター)
参加申込 下記URLより、お申し込みください。
https://zoom.us/webinar/register/WN_g_lwIRGrTwyWQHM5ERGUaw

第81回

日時 1月25日(水) 12:10~12:50
タイトル 『高分子界面の学理構築と社会実装への展開』
(*キーワード/高分子/界面/接着技術/モビリティ/低炭素)
登壇者 田中 敬二 教授(工学研究院 応用化学部)
参加申込 下記URLより、お申し込みください。
https://zoom.us/webinar/register/WN_C-a6RWlhSUC8jrUTRd5wUw

・セミナーチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30580_file.pdf

令和4年度「第2回レーザー技術活用セミナー」のご案内

3 主催 福岡県工業技術センター、福岡県工業技術センタークラブ機械電子技術部会
共催 日本熱処理技術協会九州支部(九州大学工学研究院材料工学部門)

概要

福岡県工業技術センターでは、県内企業へのレーザー導入支援のため「レーザー加工システム」及び「ファイバーレーザー溶接機」を整備しました。これらの機器をご活用頂けるよう、技術活用セミナーを開催します。奮ってご参加ください。

日時
2023年1月24日(火) 10:00~17:00(受付 9:30開始)

場所
福岡県工業技術センター機械電子研究所
(北九州市八幡西区則松3-6-1) オンラインはありません

定員 40名
参加費 無料

内容
【プログラム】
10:00~10:05 主催者挨拶
福岡県工業技術センター機械電子研究所長 石田康弘
(1) 10:05~11:45 第4の波の波紋を広げる最新レーザー加工技術
株式会社最新レーザー技術研究センター 沓名宗春氏
(2) 12:45~13:35 レーザ溶接の基礎・実用例および周辺技術
トルンプ株式会社 久保毅氏
(3) 13:40~14:30 Sierとしてのレーザー加工システムの構築

株式会社豊電子工業 青木秀樹氏

(4) 14:35~15:25 新日本溶業におけるレーザクラディング製品事例

新日本溶業株式会社 福田優太氏

(5) 15:25~15:30 レーザ加工技術研究会の紹介

福岡県工業技術センター機械電子研究所 小川俊文

(6) 15:30~17:00 装置見学会・技術相談会

【装置見学会】 機械電子研究所 材料技術課 金属プロセスチーム職員

【技術相談会】 (株)最新レーザ技術研究センター 沓名宗春氏

トルンプ(株) 久保 毅氏

(株)豊電子工業 青木秀樹氏

新日本溶業(株) 福田優太氏

【掲載HP】

福岡県工業技術センターホームページ

<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>

セミナー案内ページ

https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/news/r4/r4_meri_laserkatuyou_2.pdf

対象者 どなたでも気軽にご参加頂けます。

申込期限

2023年1月17日(火)

先着順。定員になり次第、受付を終了いたします。

お申込みの状況によっては、各社の参加人数を制限させていただきます。

予めご了承下さい。

申込方法

掲載HPのご案内にあります「参加申込書」に必要事項をご記入の上、

下記宛先までFAXまたはE-mailでご連絡下さい。

問い合わせ

島崎 良

福岡県工業技術センター 機械電子研究所

材料技術課 金属プロセスチーム

〒807-0831 北九州市八幡西区則松3-6-1

Tel 093-691-0260 Fax 093-691-0252

E-mail: shimasaki-r2857@fitc.pref.fukuoka.jp

<http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>

・セミナーチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30581_file.pdf

4 九州大学エネルギーウィーク2023開催

概要

九州大学では2023年1月30日から2月3日に、「エネルギー分野の英知が垣根を越えて集結、総合知で切り拓くエネルギーとエネルギーセキュリティの未来」をテーマとして、「九州大学エネルギーウィーク2023」を開催します。エネルギーウィークでは、再生可能エネルギーやカーボンニュートラルに関する最新の研究成果等を講演します。

また、本年度から公益財団法人九州先端科学技術研究所による「九州大学-ISIT-福岡市連携グリーンTRANSフォーメーション(GX)シンポジウム」、昨年度に引き続き、九州地区の国立大学からなる九州地区再生可能エネルギー連携委員会による「再生可能エネルギー連携フォーラム」を開催します。

『九州大学エネルギーウィーク』について

毎年1回、1月最後の週を起点に開催されるエネルギーに関するシンポジウム。九州大学のエネルギー関連部局が連携して、「未来エネルギー」を中心テーマとする国際ワークショップ、産学官連携ワークショップなどが開催され、エネルギー研究者の国際的なハブ機能を担う交流の場としての役割を果たしています。国内外で幅広くエネルギーに関わる研究を行っている研究者、学生、産業界、行政関係者など、毎年延べ約2,000名の方々にご参加いただいています。

日時 2023年1月30日（月）～2月3日（金）
場所 （対面）九州大学伊都キャンパス、アクロス福岡等
（オンライン）Zoom、YouTube等による配信
詳細は下記エネルギーウィーク公式HPよりご参照ください。
<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja>

内容

○1月30日（月）

【エネルギー研究教育機構（Q-PIT）】
・プレナリーセッション【日】、フォーカストセッションA【日】

○1月31日（火）

【エネルギー研究教育機構（Q-PIT）】
・フォーカストセッションB【日】
【カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（I²CNER）】
・I²CNER - IMI International Joint Workshop【英】

○2月1日（水）

【カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（I²CNER）】
・I²CNER Annual Symposium【英】
【九州先端科学技術研究所（ISIT）】
・九州大学-ISIT-福岡市連携 グリーントランスフォーメーション（GX）シンポジウム【日】

○2月2日（木）

【カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（I²CNER）】
・I²CNER Thrust Workshop【英】
【I²CNER附属エネルギーシステムデザイン研究センター（CESD）】
・KICK-OFF Workshop【Day 1】【英】
【水素材料先端科学研究センター（HYDROGENIUS）、九州経済産業局】
・九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム2023【日】
・シンポジウム（金属材料部門）【Day 1】【英】
【九州地区再生可能エネルギー連携委員会】
・再生可能エネルギー連携フォーラム【日】
【工学研究院】
・化学工学部門 特別講演会【英】

○2月3日（金）

【カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（I²CNER）】
・JSPS Core-TO-Core Program【英】
・I²CNER - IMI International Joint Workshop【英】
【I²CNER附属エネルギーシステムデザイン研究センター（CESD）】
・KICK-OFF Workshop【Day 2】【英】
【水素材料先端科学研究センター（HYDROGENIUS）】
・シンポジウム（金属材料部門【Day 2】・トライボロジー部門・高分子部門）【英】

対象者 どなたでも気軽にご参加頂けます。

定員 各企画によって異なりますので、エネルギーウィーク公式HPより
< <https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja> >ご確認ください。

参加費 無料

申込方法

エネルギーウィーク公式HPの参加登録ページよりご登録ください。

<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja/program>

問い合わせ

九州大学I²CNER・Q-PIT共通事務支援室学術支援渉外グループ

TEL：092-802-6934 FAX：092-805-6939

Mail：iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

< 報道に関すること >

九州大学 広報室

TEL：092-802-2130 FAX：092-802-2139

5 九州大学-ISIT-福岡市連携 グリーントランスフォーメーションシンポジウム
～福岡発 脱炭素をビジネスに！～

概要

「九州大学エネルギーウィーク2023」に合わせ、グリーントランスフォーメーションに関するシンポジウムを開催します。世界的にも注目されている脱炭素、カーボンニュートラルの最新情勢や、トヨタ自動車九州の取組み事例について講演を行うとともに、福岡市内企業の脱炭素ビジネス先行事例の紹介を実施します。

日時

2023年2月1日（水）14時00分～16時00分（受付開始13時30分～）

場所

アクロス福岡7階 大会議室（福岡市中央区天神1-1-1）<https://www.acros.or.jp/access/>

内容

基調講演 九州大学グローバルイノベーションセンター 准教授 早瀬 百合子 氏

「温室効果ガス排出量の算定方法論 - 排出量の削減とは? -」

基調講演 トヨタ自動車九州株式会社 環境プラント部 部長 弥永 明彦 氏

「トヨタ九州におけるカーボンニュートラルの目標とアクション」

事業紹介「福岡市・九州先端科学技術研究所（ISIT）による市内企業の脱炭素ビジネスへの取組み支援」

「福岡グリーンイノベーションチャレンジ事業採択企業の脱炭素ビジネス事例報告」

【登壇予定企業（事業採択企業）】

アークエルテクノロジー株式会社

オングリットホールディングス株式会社

株式会社日本炭素循環ラボ（順番調整中）

対象者

一般向け（どなたでも参加できます）

定員 100名（申込先着）

参加費 無料

申込期限 2023年1月4日から2023年1月31日まで

申込方法

指定のURL「九州大学エネルギーウィーク2023」ホームページからのお申し込み

<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja/program>

問い合わせ

九州先端科学技術研究所 シンポジウム担当

TEL 092-852-3460 FAX 092-852-3455 担当 内田、大場 E-mail green@isit.or.jp

・シンポジウムチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30583_file.pdf

6 福岡アジア文化賞歴代受賞者 学術交流事業「アジアを海から考える」

概要

福岡は古くから日本とアジア諸地域との交流の海の玄関口でした。この福岡を含む、東アジアから東南アジア、南アジアへと至る海の世界の視点から、アジアを眺めてみるとどのような絵が浮かび上がってくるのでしょうか。

今回の講演会では「福岡アジア文化賞」の歴代受賞者であり、アジア海域史研究の世界的第一人者である、濱下武志・東京大学名誉教授をお招きして、アジアの人々が海の世界で歴史的にどのように交流してきたのか、この交流の歴史を未来へどのようにつないでいけばよいのかなどをお話しいたします。濱下氏のご講演を通じて、アジアをより深く理解する視点と、地域の人々と未来を共に創る道を探る視座を養っていただければ幸いです。

日時 2023年2月4日（土）13時00分～15時00分

場所 九州大学 西新プラザ Youtube Live同時配信

内容

登壇者 濱下 武志氏（東洋文庫研究部長、東京大学名誉教授、第17回福岡アジア文化賞学術研究賞受賞者）

対象者 どなたでも気軽にご参加頂けます。

定員 西新プラザ100名

申込方法

下記URLより、お申し込み下さい。（申込期限：1月31日（火）17時）

<https://forms.office.com/r/zYy1F8TpR4>

問い合わせ

九州大学iPCNER・Q-PIT共通事務支援室学術支援渉外グループ

TEL：092-802-6934 FAX：092-805-6939

Mail：iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

・福岡アジア文化賞歴代受賞者 学術交流事業：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30584_file.pdf

7 「九州大学若手研究者育成・研究支援事業基金」の支援募集を開始

概要

九州大学が2030年に向けて目指す姿は「総合知で社会を牽引する大学」です。

これを実現するため、「次代を担う若手研究者育成」と「自由闊達な研究展開の基盤となる研究支援」を両輪とする「若手研究者育成・研究支援事業」を展開し、学術基盤研究から社会変革に貢献する展開研究まで広く研究力を強化し、国際競争力を高め、世界のトップ大学と伍する大学へと生まれ変わります。

この取組は非常にチャレンジングなものとなるため、本学を応援して下さる皆さまのお力添えをいただきたく、『若手研究者育成・研究支援事業基金』を設立しました。本学と一緒に素晴らしい未来を切り拓くため、皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い致します。

詳細

本件詳細については、次のURLをご参照ください。

<https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/topics/news/2022-11-28/>

問い合わせ

九州大学研究・産学官連携推進部研究企画課

Mail: kishosa-k@jimu.kyushu-u.ac.jp

8 「福岡県水素グリーンイノベーションサポート窓口」を開設しています。

概要

「福岡県水素グリーン成長戦略会議」では、水素関連分野の相談にワンストップで対応する「福岡県水素グリーンイノベーションサポート窓口」を開設しています。

サポート窓口では、(1)水素関連分野への参入、(2)水素調達、関連技術・製品の導入、(3)実証等のプロジェクトの企画・調整等の相談にワンストップで対応します。相談内容に応じて3名のアドバイザーを派遣するとともに、九州大学との連携を図る専門スタッフも通じて、研究者と企業等とのマッチングを図っていきますので、是非ご活用ください。詳細は、以下のホームページでもご案内しています。

URL：<https://f-suiso.jp/support/>

支援対象

水素・燃料電池分野への参入又は水素エネルギーの利用に意欲を持つ企業等

支援内容

○相談窓口

- (1) 水素関連分野への参入（県内企業等による水素関連技術・製品の開発等）
- (2) 水素利用の推進（水素調達、関連技術・製品の導入等）
- (3) 実証等のプロジェクトの企画・調整等

の各種相談に応じます。

○専門家派遣

相談内容に応じて、開発等に関する助言を行う技術アドバイザーや、水素関連技術・製品の導入等に関する助言を行う産業化アドバイザーを派遣します。

○マッチング

九州大学との連携を図る専門スタッフも通じて、九州大学を含む研究機関への相談が可能です。

また、福岡県水素グリーン成長戦略会議が有する幅広いネットワークを活用し、県内企業等とのマッチングを図ります。

相談方法

下記までご連絡、相談申込書をご提出ください。又はフォームからお申込みください。

○相談申込書様式ダウンロード

<https://f-suiso.jp/site2/wp-content/uploads/2022/09/69c377a7239ab8b47c4662e8c3033779-2.doc>

○相談申込フォーム

URL : https://f-suiso.jp/support_form/

問い合わせ 福岡県水素グリーン成長戦略会議事務局

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 - 7

TEL 092-643-3448 / FAX 092-643-3847

URL <http://www.f-suiso.jp>

E-mail info@f-suiso.jp

・「福岡県水素グリーンイノベーションサポート窓口」チラシ :

https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30586_file.pdf

* * * * *

* 事務局からのお願い & お知らせ *

* * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp

* * * * *